

平成29年度 産学公連携セミナー

最先端技術 と近未来

平成29年 9.26 16:00～
火 19:30

会場 東京理科大学 葛飾キャンパス 管理棟6F 第二会議室
主催 葛飾区、東京理科大学



講演 1 16:10～16:40

防災・避災・減災と社会的弱者見守りのための
建築IoTと次世代通信技術の葛飾区フィールド研究

伊藤拓海 工学部 建築学科 准教授 / 長谷川幹雄 工学部 電気工学科 教授



講演 2 16:45～17:15

ワイヤレス電力伝送システムが変える未来の医療

山本隆彦 理工学部 電気電子情報工学科 講師



講演 3 17:20～17:50

透明な半導体を用いた次世代の農業・
高齢者福祉の可能性

杉山睦 理工学部 電気電子情報工学科 准教授

最先端技術と近未来

平成29年
9.26^火
16:00~19:30

プログラム

16:00~16:10	挨拶
16:10~16:40	講演 1 防災・避災・減災と社会的弱者見守りのための建築IoTと次世代通信技術の葛飾区フィールド研究 伊藤拓海／長谷川幹雄
16:45~17:15	講演 2 ワイヤレス電力伝送システムが変える未来の医療 山本隆彦
17:20~17:50	講演 3 透明な半導体を用いた次世代の農業・高齢者福祉の可能性 杉山睦
18:00~19:30	懇親会 会場（食堂 2F）

講演者と研究紹介



伊藤拓海
工学部 建築学科
准教授

IoTの活用により、日常時の人・生活や、災害時の被災度を検知・解析・診断・通知する新建物システム（建築IoT）を開発しています。日常時には、独居老人世帯、共働き世帯の子供たち、在宅介護者、などの社会的弱者や空き家などを見守ります。また、災害時には、防災・避災・減災のための被災度診断、復旧要否判定、復旧計画を、建物が自ら考えて診断します。日常時と災害時の診断結果を確実かつ迅速に住民・行政・建築関係者に知らせるため、都市の通信ネットワークを最適化します。以上、建築IoTのコンセプト、要素技術とデバイス、アーキテクトを進めており、いよいよ実用化に向け、具体的な都市・建物をフィールドとした実地研究フェーズについてご紹介します。



長谷川幹雄
工学部 電気工学科
教授



山本隆彦
理工学部
電気電子情報工学科
講師

人工心臓など体内埋込み型医療機器に対する電磁環境を考慮した非接触エネルギー伝送や通信、乳がん診断や体脂肪厚計測をはじめとする電磁波の医療応用をメインテーマに、通信用アンテナの開発など非医療分野への応用も含めた幅広い研究をご紹介します。



杉山睦
理工学部
電気電子情報工学科
准教授

無毒で安心安全な材料を用いた次世代型太陽電池やセンサなどの半導体光デバイスの作製を通じ、透明な太陽電池やコンピュータ、簡単に作れ安価に購入できる太陽電池など、これまでにない製品の開発と活用に関する研究をご紹介します。

参加申し込み・お問い合わせ

参加ご希望の方は、必要事項をご記入のうえ、FAXにてお申し込みください。

- 参加申し込み締切 平成29年**9月19日(火)**
■ 参加費 セミナー:無料 交流会:3,000円(お一人様)
■ 参加申し込み・お問い合わせ先

株式会社コ・ラボ 担当 細野 電話:03-5834-8600

FAX **03-5856-3002**

事業者名 大学研究室名 等	
お電話番号	
参加者ご氏名	

会場



東京理科大学 葛飾キャンパス（葛飾区新宿6-3-1）

■ 会場アクセスマップ

